2020年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	訪問介護論B (Home Help Service B)		
ナンバリングコード	E20914	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 標準レベル 社会福祉
単位数	4	配当学年 / 開講期	2 年 / 後期
必修・選択区分	選択:経営経済学部 コース選択必修:情報メディア学科 情報コミュコース		
授業コード	E040851	クラス名	-
担当教員名	坂口　昌宏、三浦　恵美子、山本　裕子、乙部　公香、担当者未定		
履修上の注意、 履修条件	介護職員初任者研修修了(旧ホームヘルパー2級相当)を目指す方を対象としています。 介護職員初任者研修を修了するためには，訪問介護論A，B，基本介護技術，介護実習を履修し単位を修得することが必要となります。 履修希望者は必ず，受講動機レポートを提出してください。 毎回必ず出席すること。欠席した場合は、補講を受け，レポートを提出することが必要です。		
教科書	介護職員初任者研修用テキスト		
参考文献及び指定図書	その都度紹介します。		
関連科目	訪問介護論A，基本介護技術，介護実習		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	利用者にとっての生活の充実を提供し，かつ，不満足を感じさせない支援を行うことができる。		25点	
【知識・理解】	認知症の利用者を介護するうえでの原則を理解している。 介護において障害の概念とICFを理解している。		25点	
【技能・表現・ コミュニケーション】	高齢者の介護との違いを念頭におきながら，それぞれの障害の特性と介護上の留意点について説明することができる。		25点	
【思考・判断・創造】	死に向かう生の充実と尊厳ある死について考察することができる		25点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)

・毎回必ず出席すること。欠席した場合は、補講を受け，レポートを提出することが必要です。
課題のフィードバックについては、希望者については、レポートを介して、後日、各講義担当者から助言等を受けることができる。

○授業の目的・概要等		
授業の目的	介護職として働くうえで，求められる知識・態度・技術の習得を目指します。 授業を通して，利用者にとっての生活の充実を提供し，かつ，不満足を感じさせない支援ができる(関心・意欲・態度)，認知症の利用者を介護するうえでの原則を理解し，介護において障害の概念とICFを理解する(知識・理解)，高齢者の介護との違いを念頭におきながら，それぞれの障害の特性と介護上の留意点について説明することができる(技能・表現・コミュニケーション)，死に向かう生の充実と尊厳ある死について考察することができる(思考・判断・創造)ようになることを目指します。	
授業の概要	介護職員初任者研修のカリキュラムに沿い，高齢者・障がい者に関する知識の習得を行います。 各授業は，現場経験の豊富な先生方によって，オムニバス形式で行われます。	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「講義形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「オムニバス方式」
	(3)アクティブ・ラーニング	該当なし
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	本講義は、実務経験を有する教員がオムニバス形式で授業を行います。	

○その他

・授業計画は，各先生方のご都合等により，順番が入れ替わる可能性があります。第1回目の授業で，あらためて日程などについては周知を行います。

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画　科 目 名 ： 訪問介護論B（Home Help Service B ）　授業コード：E040851
担当教員： 坂口　昌宏、三浦　恵美子、山本　裕子、乙部　公香、担当者未定

学修内容

1. 障害の基礎的理解①
①障害の概念とICFについて，②障害者福祉の基本的理念についてついて学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

2. 障害の基礎的理解②
①各障害について，②障害の理解・障害の受容支援について，③介護負担の軽減について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

3. 認知症を取り巻く状況，医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理①
①パーソンセンタードケアについて，②認知症ケアの視点について，学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

4. 認知症を取り巻く状況，医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理②
①認知症の概念について，②認知症の原因疾患とその病態について，③原因疾患別ケアのポイントについて学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

5. 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活，家族への支援①
①認知症の人の生活障害，心理・行動の特徴について，②認知症の利用者への対応について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

6. 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活，家族への支援②
①認知症の受容過程での援助について，②介護負担の軽減について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

7. 死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護①
①終末期に関する基礎知識とこころとからだのしくみについて，②生から死への過程について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

8. 死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護②
①死に向き合うこころの理解，②苦痛の少ない死への支援について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

○授業計画　科 目 名 ： 訪問介護論B（Home Help Service B ）　授業コード：E040851
担当教員： 坂口　昌宏、三浦　恵美子、山本　裕子、乙部　公香、担当者未定

学修内容

9. 人権啓発に関する基礎知識①
介護職員として求められる権利擁護や人権に関する基礎知識について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

10. 人権啓発に関する基礎知識②
介護職員として求められる権利擁護や人権に関する基礎知識について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

11. 介護の基本的な考え方①
理論に基づく介護について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

12. 介護の基本的な考え方②
法的根拠に基づく介護について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

13. 介護に関するこころのしくみの基礎的理解①
①学習と記憶の基礎知識について，②感情と意欲の基礎知識について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

14. 介護に関するこころのしくみの基礎的理解②
老化や障害を受け入れる適応行動とその阻害要因について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

15. 介護に関するからだのしくみの基礎的理解①
①人体の各部の名称と働きに関する基礎知識について，②ボディメカニクスの活用について，③利用者の様子の普段との違いに気づく視点について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

16. 介護に関するからだのしくみの基礎的理解②
①人体の各部の名称と働きに関する基礎知識について，②ボディメカニクスの活用について，③利用者の様子の普段との違いに気づく視点について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画　科 目 名 ： 訪問介護論B（Home Help Service B ）　授業コード：E040851
担当教員： 坂口　昌宏、三浦　恵美子、山本　裕子、乙部　公香、担当者未定

学修内容

17. 介護に関するからだのしくみの基礎的理解③
①人体の各部の名称と働きに関する基礎知識について，②ボディメカニクスの活用について，③利用者の様子の普段との違いに気づく視点について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

18. 介護に関するからだのしくみの基礎的理解④
①人体の各部の名称と働きに関する基礎知識について，②ボディメカニクスの活用について，③利用者の様子の普段との違いに気づく視点について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

19. 生活と家事①
家事と生活の理解について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

20. 生活と家事②
家事援助に関する基礎的知識と生活支援について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

21. 快適な居住環境整備と介護①
快適な居住環境に関する基礎知識について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

22. 快適な居住環境整備と介護②
高齢者・障害者特有の居住環境整備と福祉用に関する留意点と支援方法について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

23. 移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護①
①移動・移乗に関する基礎知識について，②さまざまな移動・移乗に関する用具とその活用方法について，③利用者，介護者にとって負担の少ない移動・移乗を阻害するこころとからだの要因の理解と支援方法について，④移動と社会参加の留意点と支援について，演習を行いながら学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

24. 移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護②
①移動・移乗に関する基礎知識について，②さまざまな移動・移乗に関する用具とその活用方法について，③利用者，介護者にとって負担の少ない移動・移乗を阻害するこころとからだの要因の理解と支援方法について，④移動と社会参加の留意点と支援について，演習を行いながら学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

○授業計画　科 目 名 ： 訪問介護論B（Home Help Service B ）　授業コード：E040851
担当教員： 坂口　昌宏、三浦　恵美子、山本　裕子、乙部　公香、担当者未定

学修内容

25. 移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護③
①移動・移乗に関する基礎知識について，②さまざまな移動・移乗に関する用具とその活用方法について，③利用者，介護者にとって負担の少ない移動・移乗を阻害するこころとからだの要因の理解と支援方法について，④移動と社会参加の留意点と支援について，演習を行いながら学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

26. 移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護④
①移動・移乗に関する基礎知識について，②さまざまな移動・移乗に関する用具とその活用方法について，③利用者，介護者にとって負担の少ない移動・移乗を阻害するこころとからだの要因の理解と支援方法について，④移動と社会参加の留意点と支援について，演習を行いながら学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

27. 移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護⑤
①移動・移乗に関する基礎知識について，②さまざまな移動・移乗に関する用具とその活用方法について，③利用者，介護者にとって負担の少ない移動・移乗を阻害するこころとからだの要因の理解と支援方法について，④移動と社会参加の留意点と支援について，演習を行いながら学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

28. 移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護⑥
①移動・移乗に関する基礎知識について，②さまざまな移動・移乗に関する用具とその活用方法について，③利用者，介護者にとって負担の少ない移動・移乗を阻害するこころとからだの要因の理解と支援方法について，④移動と社会参加の留意点と支援について，演習を行いながら学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

29. 睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護①
睡眠に関する基礎知識について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

30. 睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護②
①さまざまな睡眠環境と用具の活用方法について，②快い睡眠を阻害するこころとからだの要因の理解と支援方法について学修します。

予習： 授業で扱う部分のテキストを読み，関連する話題について自ら情報を収集しておく。（約2.0h）
復習： レポート作成（約2.0h）

31.

予習：（約2.0h）
復習：（約2.0h）

32.

予習：
復習：